

# さいたま市防災カルテ

## 大谷場中学校区

### ①学区の概況と課題

#### ◆学区の概要

【位置】南区の中央部東寄りに位置し、浦和区・緑区と隣接している。  
 【土地利用】学区内には住宅地が広がっており、中央部北寄りには競馬場、南部には団地がある。  
 【交通】学区の中央部南寄りにはJR武蔵野線、南西部には東北本線、東部には産業道路が走っている。

#### ◆学区の位置



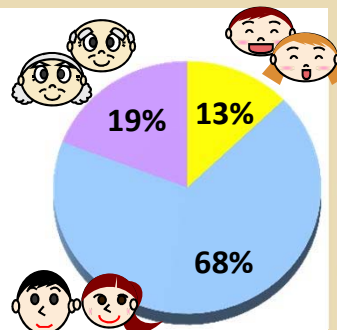
#### ◆学区内被害想定結果

地震	さいたま市直下地震	関東平野北西縁断層帯地震	東京湾北部地震			
最大震度	6強 (6.3)	6弱 (5.8)	6強 (6.0)			
最小震度	6強 (6.0)	5強 (5.4)	6弱 (5.6)			
死者	51人 (0.2%)	3人 (0.0%)	4人 (0.0%)			
負傷者	175人 (0.6%)	31人 (0.1%)	49人 (0.2%)			
避難者	7,629人 (27.3%)	466人 (1.7%)	1,009人 (3.6%)			
全壊建物棟数	2,037棟 (33.1%)	118棟 (1.9%)	194棟 (3.1%)			
うち焼失棟数	1,537棟 (24.9%)	95棟 (1.5%)	135棟 (2.2%)			
半壊建物棟数	1,123棟 (18.2%)	275棟 (4.5%)	505棟 (8.2%)			
水害	荒川	利根川	江戸川	芝川等	綾瀬川等	鴨川等
床上浸水建物棟数	284棟	0棟	0棟	686棟	0棟	0棟
床下浸水建物棟数	117棟	0棟	0棟	747棟	0棟	0棟

※震度のカッコ内は計測震度を、それ以外のカッコ内は学区内の比率を示す。

#### ◆人口概況 (平成22年国勢調査)

	大谷場中学校区	全市平均
総人口	27,901人	
人口等		
0-14歳	3,562人 (13%)	(14%)
15-64歳	19,003人 (68%)	(67%)
65歳以上	5,337人 (19%)	(19%)
人口密度	13,206人/km <sup>2</sup>	5,766人/km <sup>2</sup>

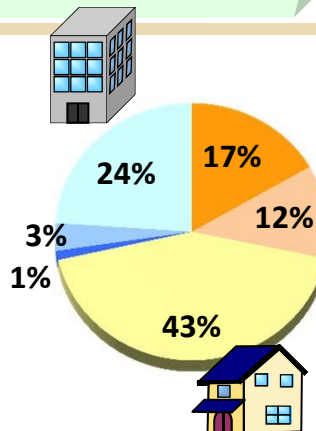


- 【地震】さいたま市直下地震の震度が最も大きくなっており、**地区の約50%が全壊・半壊の被害**を受け、**地区の約25%にあたる建物は焼失**する恐れがある。
- 【水害】芝川等(藤右衛門川)が氾濫した場合、**地区の20%以上が浸水被害**を受ける。

人口割合は全市平均とほぼ等しい一方、**人口密度は高い**。

#### ◆建物概況 (平成23年度さいたま市都市計画基礎調査)

	大谷場中学校区	全市平均
総建物棟数	6,161棟	
建物		
木造(昭和46年以前)	1,021棟 (17%)	(17%)
木造(昭和47-55年)	723棟 (12%)	(12%)
木造(昭和56年以後)	2,660棟 (43%)	(45%)
非木造(昭和46年以前)	70棟 (1%)	(1%)
非木造(昭和47-55年)	213棟 (3%)	(3%)
非木造(昭和56年以後)	1,474棟 (24%)	(21%)



建物の割合は全市平均とほぼ同等である。

#### ◆防災関連施設情報 (平成26年2月時点)

種別	名称
避難場所	大谷場中学校、大谷場小学校、谷田小学校、大谷場東小学校、南浦和公民館
一時・広域避難場所	浦和競馬場、舟山公園
市・区役所等窓口	
消防署・出張所	
警察署・交番	南浦和駅東口交番
救急病院	
応急給水場所	大谷場小学校、谷田小学校

#### ◆被害想定結果からわかる防災上の主なポイント

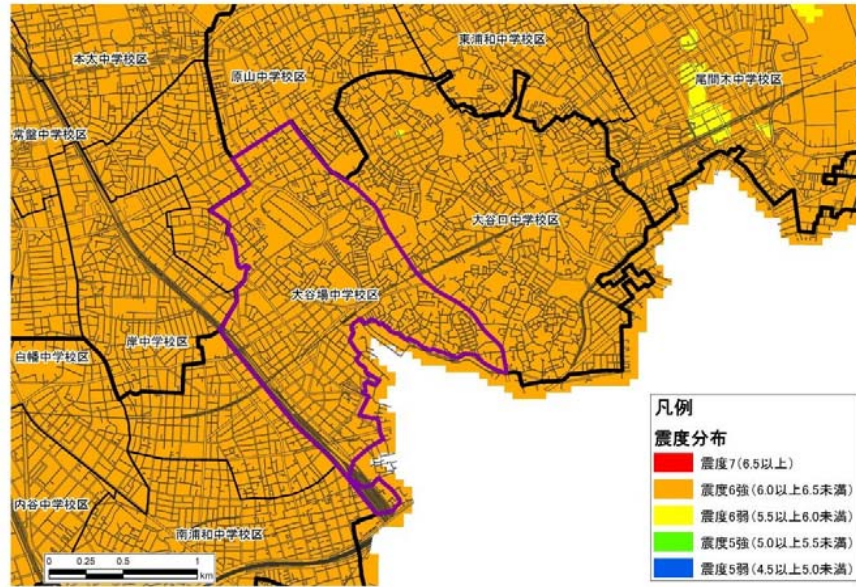
- 【耐震化】多くの建物被害が想定されているため、**耐震化率の向上が必要**。
- 【水害】地域に水害の危険性が高いエリアがあり、迅速な情報伝達体制や、自主防災組織等による**安全な避難体制の構築が必要**。
- 【避難】人口密度が高い地域のため、**円滑な避難誘導の実施が必要**。

本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話してみよう。

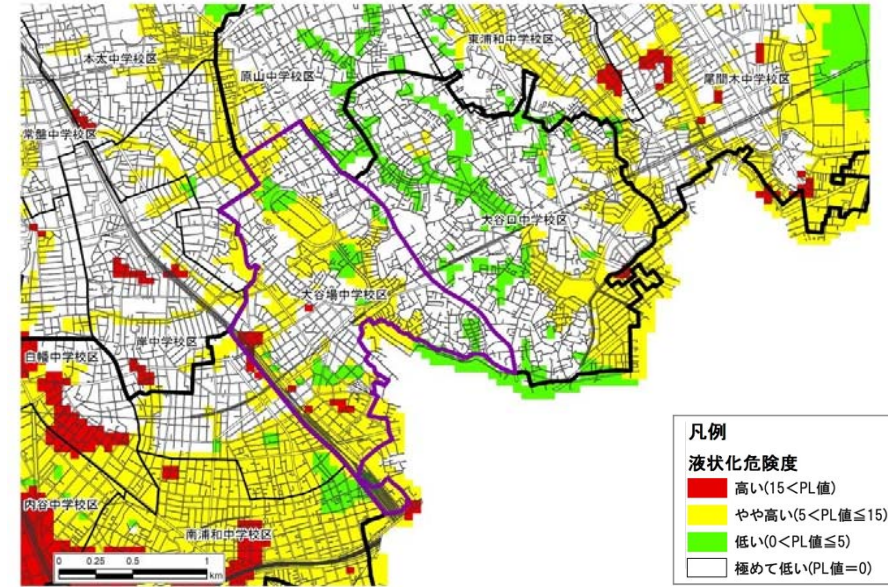
# ②さいたま市直下地震の想定 さいたま市防災カルテ

## 大谷場中学校区

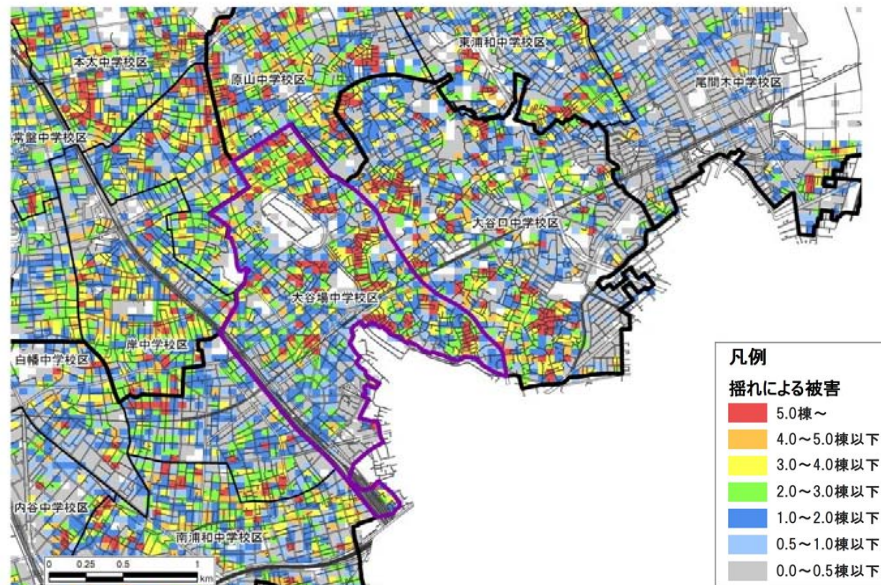
震度分布図



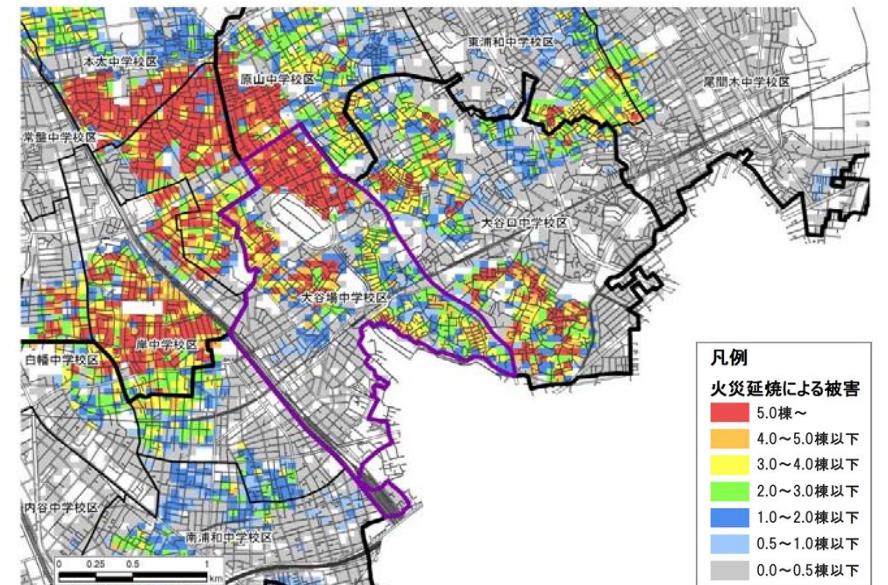
液状化危険度分布図



建物被害分布図（揺れによる被害）



建物被害分布図（火災延焼による被害）

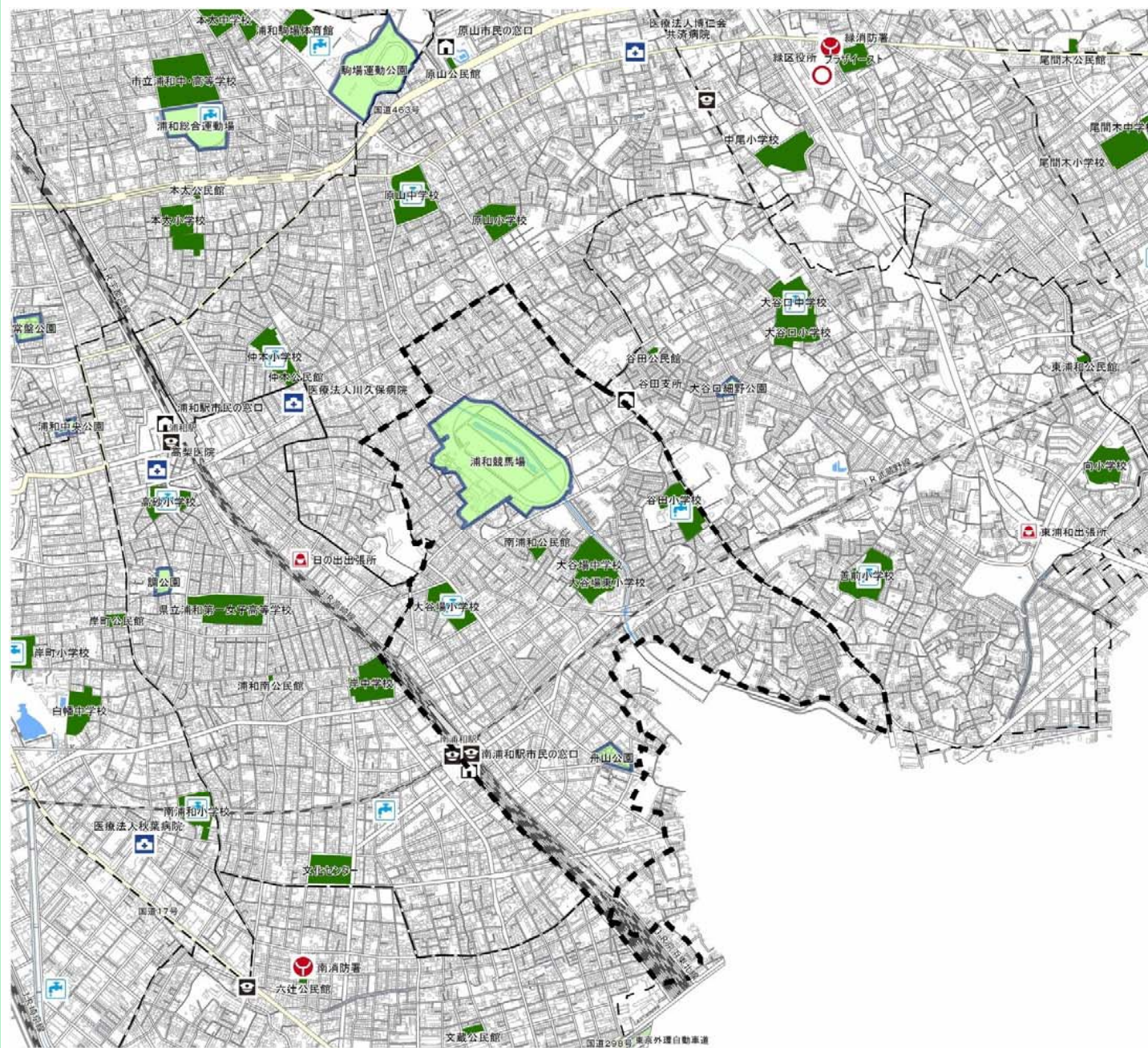


本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話してみましょう。

### ③防災マップ

# さいたま市防災カルテ

## 大谷場中学校区



**凡例**

	避難場所		消防署
	一時避難場所		消防署(出張所)
	広域避難場所		警察署
	市役所		交番・駐在所
	区役所		救急病院
	支所・市民の窓口		応急給水場所

(平成26年2月時点の情報で作成)

メモ欄

